**第〇学年〇組　〇〇科学習指導案**

指導者　〇〇　〇〇

１　単元・題材　〇〇〇〇

単元…国語、社会、算数、数学、理科、生活、体育、保健体育、外国語活動、外国語

総合的な学習の時間

題材…音楽、図画工作、美術、家庭、技術・家庭

必要に応じて「教材」と「出典」も記載する。

２　指導観

　〇　本学級の児童・生徒は、～～

児童・生徒観

単元の内容に関する児童・生徒の実態

（知識・技能、思考・判断・表現、

主体的に学習に取り組む態度）を記述する。

　〇　本単元は、～～

単元について記述する。

・系統

・内容

・ねらい

・価値　　等

単元観

　〇　本単元の指導にあたっては、～～する。

方法観

　　　本時の指導にあたっては、まず、導入段階では、～～する。次に、展開段階では、～～する。最後に、終末段階では、～～する。

主体的・対話的で深い学びの実現に向かうための指導方法を記述する。

単元の大まかな指導方法と、本時の指導方法（「展開」との整合性をとる。）

生活科は、「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」

３　目標

|  |  |
| --- | --- |
| 知識及び技能 | ○　～～することができる。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | ○　～～することができる。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | ○　～～しようとする。 |

４　評価規準

|  |  |
| --- | --- |
| 知識・技能 | ○　～～している。 |
| 思考・判断・表現 | ○　～～している。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ○　～～しようとしている。 |

５　指導計画（総時数　８時間）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習活動 | 〇　主な指導上の留意点 | 【観点】評価規準（評価方法） |
| １　～～する。（１）～～する。　　①（２）～～する。　　① | 〇　～（ねらい）～することができるように、～（手だて）～する。〇　～～することができるように、～～する。 | 【○】～～している。（〇〇）【〇】～～している。（〇〇）単元の目標を評価規準に変え、それぞれの時間に割り振る。 |
| ２　～～する。（１）～～する。　　①（２）～～する。　　②（３）～～する。①＜本時＞ | 〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。本時に関する部分は、太字。 | 【〇】～～している。（〇〇）【〇】～～している。（〇〇）【〇】～～している。（〇〇）【〇】～～している。（〇〇） |
| ３　～～する。（１）～～する。　　①（２）～～する。　　① | 〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。 | 【〇】～～している。（〇〇）【〇】～～している。（〇〇） |

【知】知識・技能（～～している。）

【思】思考・判断・表現（～～している。）

【主】主体的に学習に取り組む態度（～～しようとしている。）

１時間に１項目は必ず、

「主な指導上の留意点」を記述する。

６　本時の学習

（１）日時　令和〇年〇月〇日（〇）〇校時　於　〇年〇組教室

（２）主眼

～（主な手だてと活動）～する活動を通して、～～に気付き、～（ねらい）～することができるようにする。

必須ではない。

（３）準備

　　教師：〇〇〇、〇〇〇

　　児童・生徒：〇〇〇

（４）展開

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 〇　指導上の留意点　　【観点】評価規準（評価方法） |
| １　～～する。めあて　～～けが調べをして，思ったことを話し合おう。２　～～する。３　～～する。絵や図、簡単な板書等、活動内容や予想される児童・生徒の思考が分かるものを記載する。「主眼」「めあて」「まとめ」「評価規準」の整合性をとる。まとめ　～～４　～～する。 | ○　～（ねらい）～することができるように、～（手だて）～する。〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。〇　～～することができるように、～～する。努力を要する子どもへの手だても記述する。【○】～～している。（〇〇）「まとめ」が無い場合もある。〇　～～することができるように、～～する。 |

学校の実情に応じて、内容を変更してもよい。